

事務事業名 市体育協会補助事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1132

施策：	22	スポーツ・レクリエーションの推進	財務コード	01090701-05-00
基本事業：	02	年齢や体力に応じたスポーツの振興	担当部	教育部
基本事業の成果指標	スポーツをする機会が充分だと思ふ市民の割合（18歳以上65歳未満） 学校の体育以外で、スポーツをしている児童・生徒の割合 親子でスポーツしている市民の割合 スポーツをする機会が充分と思ふ市民の割合（65歳以上）		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ振興担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和43年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
一般社団法人筑紫野市体育協会		一般社団法人筑紫野市体育協会が、次の事業を実施するため補助を行う。 [主な事業内容] ・スポーツ行事を実施及び援助すること ・スポーツに関する広報活動を行うこと ・加盟団体の育成強化と相互の連絡強調を図ること ・スポーツ少年団の育成を行うこと ・スポーツ振興について、関係行政機関の施策に協力すること ・スポーツに関する調査研究を行うこと ・スポーツに関する功労者等の表彰を行うこと				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		[補助金申請の流れ] 補助金交付申請書 補助金交付決定通知書 補助金交付概算払い申請書 補助金交付 実績報告書				
4. 成果（簡易評価は未記入）						

成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
体育協会会員数	人	5,760	6,128	6,100	6,100			6,500

5. コスト								
事業費	計	千円	3,360	3,360	3,360	3,360		
	国	千円	0		0	0		
	県	千円	0		0	0		
	地方債	千円	0		0	0		
	その他	千円	0		0	0		
一般	千円	3,360	3,360	3,360	3,360			
正職員人工数	人工	0.2	0.2	0.2				
正職員人件費	千円	1,599	1,618	1,613				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	4,959	4,978	4,973	3,360			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	少年スポーツ活動における指導者のあり方について研修会、また会員の健康予防のための研修会を実施するなど加盟団体会員等を対象とした研修会を開催し自己研鑽に努めている。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし
成果向上余地	中程度		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	
体育協会を支援し、体育協会に加入するスポーツ種目団体の活動を促進させることで、市民が年齢や体力に応じたスポーツをする機会の充実につながるよう、昭和43年度に補助を開始した。	備考・特記事項 or 進行管理欄